

優しく強い子に



<http://www.minamih.net/>
15・7・4(土)
南NEWS NO27

今日は「三多摩は一つなり交流事業 サッカー交流戦」があります。
ゴミ処理でお世話になる日の出町のサッカー仲間と八王子のサッカー仲間が環境問題を考えながら、サッカーを通じて交流する日です。
みんなには優勝する力があると思います。オーストラリア戦の後、DFの鮫島選手が言っていました。「DFラインを高く保って、自陣のゴールから遠いところで勝負したので勝てた」と。
みんなも今日はフォアチェックに徹し、DFラインを高くして、縦にもコンパクトなサッカーを展開して、同サイドの3人がトライアングルを創って、トップも入れてダイヤモンド：菱形を創ってパス&ムーブ、第三の動き、オーバーラップを繰り返す、多彩な攻撃を楽しんでほしいと思います。
みんなでわいわい言いながら自分たちの楽しいサッカーを創ってくださいね。by南のアンパンマン

6月28日(日)

八王子市サッカー協会 45周年記念事業

小6 VS U-13大会 上由木陸上競技場

○南八王子1-1アルテ八王子 前半1-1 得点 堀君



○めあて ポゼッションからベネトレーション
攻めのコーチング シュートをどんどん撃つ

前半18分、堀君が相手GKへのバックパスをカットし、ゴール右サイドネットへクリーンシュート！しかし、直後に右サイドスローインから崩され失点。
後半はどちらも得点ができず引き分け。中一相手に善戦。

課題

- ・首振りが少ない。ボールウォッチャーになっている。シンクビフォアアができないので、プレーが遅くなり、アイデアもないのでコーチングの声も少ない。
- ・ドッキングが甘い。ディレイの声をかけながら挟み込んでボールを奪う場面がほとんどない。
- ・同サイドのDFの上がりが遅い。間延びしている：トップにボールが出てもDFの押し上げ、追い越すことがない。その意図もない。ベネトレーションとんでもない！
- ・DFのアプローチの角度が悪い。相手ボールとゴールの間からのアプローチが徹底できない。
- ・出し手も受け手も、渡り廊下にボールを出す、渡り廊下でボールを受ける意識がない。

良かったこと

- ・古積君のコーチングの声が良く聞こえた。
ex', 「来てるよ、一晴！（マノー）」
- ・高田君 好セーブの連発！
- ・堀君、トップの江成君にくさびが入ったとき第3の動きをして、江成君からのパスを受け、チャンスを創る。1回だけだったのが残念！

○南八王子3-3中央スポーツアカデミー 前半0-0 得点 大久保君3

○めあて フォアチェック 渡り廊下 コーチング コンパクト

0-3の後半途中から大久保君をトップに入れて反撃開始。13分、井上君からくさびを受けた大久保君がターンで一人かわしてGKと1対1。GKもかわして左足で1点目。15分、豊嶋君がゴール前で粘ったこぼれ球を大久保君がシュート！2点目。18分、中盤でボールを受けた大久保君が前に出ているGKを観て、ロビングのミドルシュート、3点目、同点！引き分けに持ち込む。

課題

- ・ボールウォッチャーが多く首を振らない。前の試合と同じ。
- ・ただ止めるだけのファーストタッチ。次を考えたものではない。5つ観て、シンクビフォアアがないから。
- ・パス&ムーブがほとんどない。第3の動きもない。
- ・ドリブルのスピードがない。
- ・大きくクリアーしたのにゆっくり歩いているDF。
- ・従って、コンパクトなサッカーはできず。同サイドのトライアングルで攻める、守るはできなかった。



良かったこと

- ・大久保君、ドリブルから左足で強いシュート。前はできなかった。
- ・大澤君、前のMFにボールを出したあと、パス&ムーブを2度チャレンジ！前の試合後のアドバイスを聴いていた。
- ・同じく大澤君、相手のクロスを見事なジャンプヘッドでクリアー！Jリーガーのようだった。自信を持って、今度はコーナーキックで得点を狙おう！
- ・高田君のキック、プレースキックもパントキックも狙ったところに強く正確に蹴れるようになった。コーチングができれば素晴らしいGKになれる。

練習試合

○南八王子1-2小宮 前半1-0 得点 佐藤君

前半、GKへのバックパスから味方へのフィードが相手にカットされ、先制を許す。

後半、隅田君が佐藤君にくさびを入れ、受けた佐藤君は相手DFを一人抜いてシュート！GKの左上を抜く強烈な1点！

その後1点を奪われて敗戦になりましたが全員が試合を楽しんでいました。

課題

- ・つるべができていない。GKからもベンチからも修正の声がない。
- ・渡り廊下が使えないので、スペースを観てないので、由井三1の俊足・大久保君のトップ、その速さが活かさない。出し手・受け手、両方の問題。
- ・コーナーキック、最初からヘディングのポイントに入ってしまう。助走ができない。ボールに対応できない
- ・サイドのDFがボールを持ったとき、同じサイドのMFがタッチラインいっぱい開いて下がってきて、DFからのボールを受けることができない。渡り廊下の攻撃ができない主な原因。小宮はスムーズに受けていた。
- ・くさびが入ったとき第3の動きがない。アルテ戦で1回あっただけ。

良かったこと

- ・3試合目で、小松君が外に開きながら声と手でボールを呼んでいた。
- ・熱波の中、みんな3試合目でも最後までGAMBAっていた。

by南のアンパンマン